

# ハミングク



No.78  
2017.3.8

## 基本理念

本院は診療・教育・研究を遂行する大学病院としての使命を有し、また患者さんの人権を尊重した先進的医療を行うとともに、次代を担う国際的な医療人を育成する。



包括先進医療棟  
建設中



平成30年4月オープン予定!

## 主な記事

- 平成28年度患者満足度調査結果のご報告 …… 2～3
- 形成外科教授のごあいさつ …… 4
- メディカルフォーラム in 信州2016開催報告 …… 5
- 松本山雅の田中選手・岩間選手 本院を訪問 …… 5
- 科学で解き明かす栄養 Evidence-based Nutrition …… 6
- アメニティ紹介 レストラン「スカイラウンジビュー270」… 7
- ご意見箱からの声 …… 7
- 電話番号表・編集後記 …… 8

# 平成28年度患者満足度調査結果のご報告

環境整備・サービス小委員会 委員長 伊藤 寿満子

本院では、毎年「患者満足度調査」を実施しています。ご協力いただきました患者さん、ご家族の皆様には心より感謝申し上げます。ここに調査結果の概要を報告させていただきます。今回の調査を通じまして、皆様からいただいた評価・ご意見（お叱り・励まし）を全職員で共有し、より一層皆様に信頼される病院作りに取り組んでまいります。

## 調査の概要

### 外来

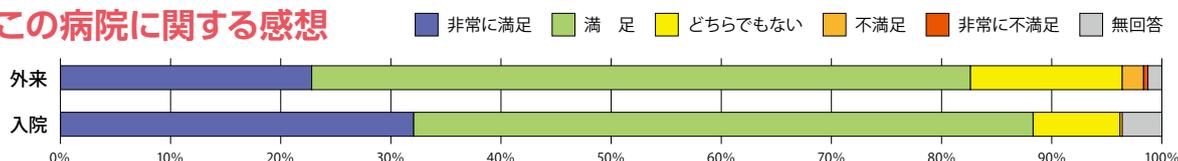
調査日（平成28年7月27日～28日）に来院された患者さんを対象としました。  
会計・計算窓口にて委員から調査表を配布し、無記名回答方式で行いました（回収枚数 742）。

### 入院

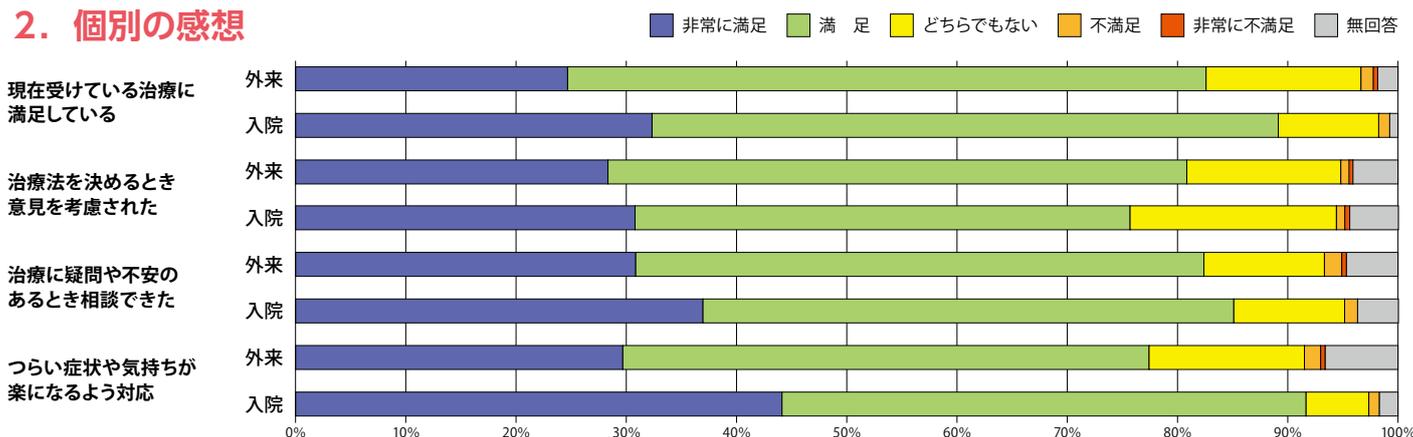
調査日（平成28年7月25日～29日）に入院している患者さんを対象としました。  
病棟毎に看護師長から調査表を配布し、無記名回答方式で行いました（回収枚数 358）。

## 調査結果

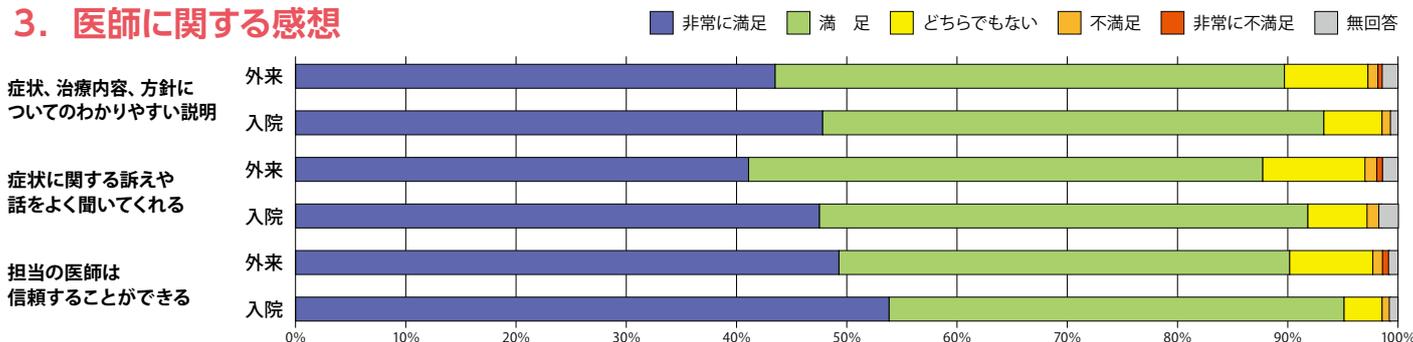
### 1. 全体としてこの病院に関する感想



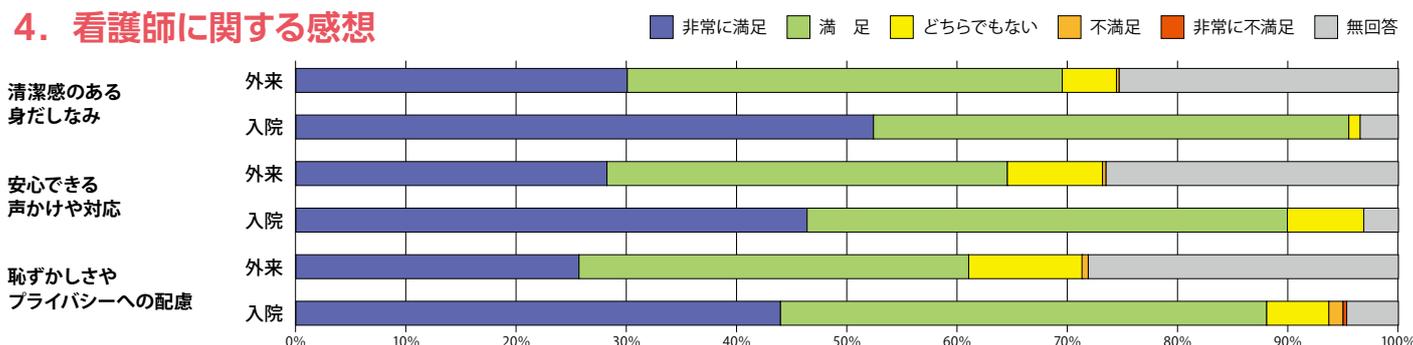
### 2. 個別の感想



### 3. 医師に関する感想



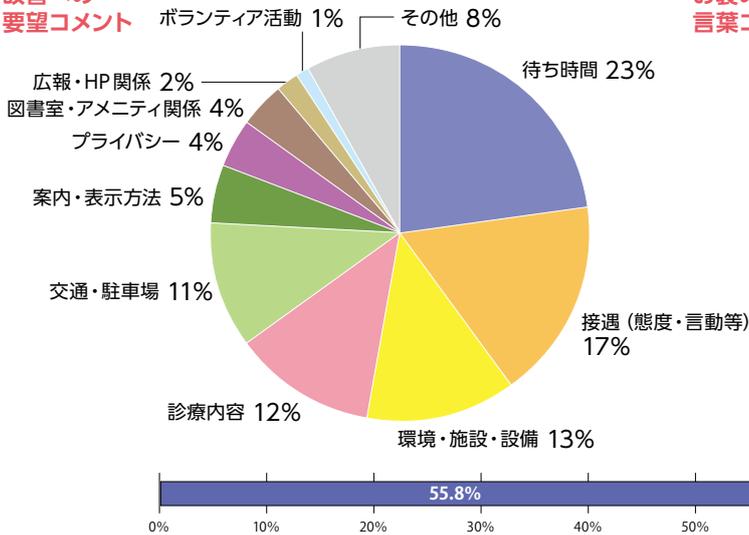
### 4. 看護師に関する感想



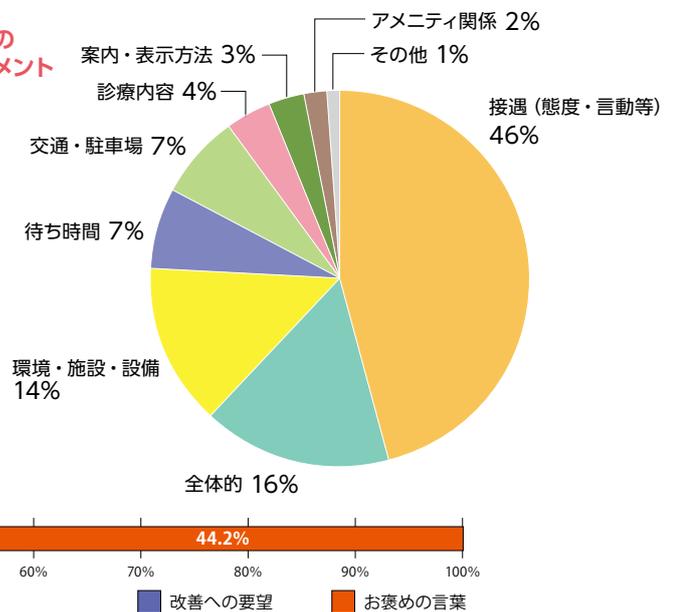
## 5. 自由記述について

外来の調査では、301件のご意見をいただきました。

### 改善への要望コメント



### お褒めの言葉コメント



#### 改善への要望 (一部抜粋)

- 予約してきたのに待ち時間が長い。
- 窓口での対応が早口で、目を見て話をする人がほとんどいないのが残念。
- 室温の温度調節が適切でない。
- 駐車場の係の人が多いすぎ。
- 診察室の前に座っていると中の声が聞こえる時があり、嫌な気持ちでした。
- 予約をインターネットからもできるようにしてほしい。

#### お褒めの言葉 (一部抜粋)

- 先生、看護師さんの言葉遣いで安心できる。
- 職員の方の丁寧な対応は好感が持てる。
- 今後も目標に向かって地域医療発展の為にがんばって下さい。
- 病院全体清潔感がある。
- 駐車場が増えてスムーズに車が止められてありがたいです。
- 病院前にバスがとまるようになってよかった。

## 6. 結果全体について

全体的に昨年同様満足度の高い評価をいただいておりますが、今後もこの水準を引き続き維持し、より良い医療サービスの提供に努めてまいります。今後の課題としては、「外来待ち時間の改善」と「職員の接遇マナー向上」に重点を置き、患者さんに満足していただけるよう取り組んでいきたいと考えております。また、院内の案内表示や情報提供につきましても、今後の新棟完成を踏まえ、掲示や案内図を工夫していくことが課題と認識しております。

ご意見をもとに平成28年度に取り組んだ改善策の一例をご紹介します。

### 改善ポイント

#### 1) 「内視鏡センターへの道順が分かりにくい」

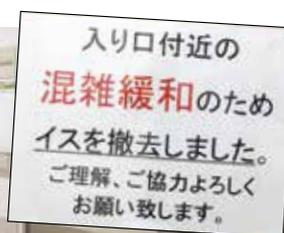
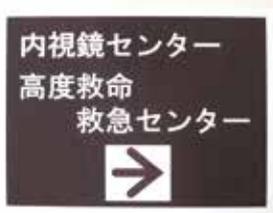
ホスピタルモールの案内表示を整理するとともに、内視鏡センターへ向かう通路に表示を追加しました。

#### 2) 「通行帯が左右不明、ぶつかりやすい」

順番待ちで混雑しやすい中央採血室前のイスを一部撤去し通行のスペースを広げました。

#### 3) 「コーナーで衝突しそう」

通行場所にはT字路の頭上にミラーを設置しました。



# 形成外科教授のごあいさつ

ゆずりは  
形成外科 杠 俊介



平成29年2月1日付で、医学部形成再建外科学教室教授および附属病院形成外科診療科長に就任いたしました杠（ゆずりは）俊介です。平成元年に信州大学を卒業し、4年間の外勤務をはさみ、信州大学で25年間勤務してまいりました。学生時代を含めると31年もの期間を信州大学に育てられ、さらにこれからも母校で仕事を続けられることを幸せに感じます。信州大学と信大病院、長野県、そして形成外科のためにしっかりと働きたいと思えます。

形成外科は、取り扱う特定臓器を持たない診療科です。新生児から高齢者まであらゆる年齢層の患者さんの診療にあたります。頭の先の脱毛痕から足先の爪の変形まで全身の診療を行います。先天異常、新鮮創傷とその後の変形および腫瘍切除後の変形や機能低下に対して、あらゆる治療手段を用いて解決を図ります。多様な患者さん方の共通の問題点は「組織欠損」です。組織欠損があるために、外観や機能が損なわれ、「生活の質」が落ちてしまっているのです。形成外科とは何ですか？この問いの答えは、組織欠損を治し、患者さんの生活の質を向上する科ということになります。形成外科で、まぶたを開けやすくしても、失った乳房を再建しても、舌を再建しても、さらにはむくみを軽減しても、生命の長さは変わりません。しかし、患者

さんたちが、自信を持って社会に出て、話し、歌い、運動し、おいしくものを食べ、楽しく生きるためのお手伝いをすることができます。いわば患者さんたちの「人生を守る」ことが形成外科の使命です。

形成外科の技術には、単純な創の縫合から、マイクロサージャリーを用いた組織移植、顔面骨切り、脂肪吸引移植、創傷の保存的管理まで様々なものがありますが、信州大学形成外科ではそのすべての技術を提供できるようにメンバーをそろえています。今後、さらに組織再生技術を利用した再建治療という新しい治療が発達していくことが予想されますが、その分野に関してもその発展に寄与すべく基礎的臨床的研究を行う準備を行っております。

長野県は、医師全員に占める形成外科医の割合が高い、形成外科の先駆的地域です。これも、その特殊性を認識していただいた上で全国に先駆けて独立させていただいたこと、その診療に関する多くの専門家の方々のご理解とご協力、そしてチームの中で役割をいただいている結果と認識しております。

私たち形成外科医には決まった守備位置はありません。組織の損傷や欠損など困った時や私たちの技術を生かせる場面でお声がけいただければ、どこにでも参上し全力を尽くします。信大病院および長野県の患者さんたちの生活の質を向上して人生を守るべく、先駆的で質の高い形成外科医療を提供していきたいと考えております。今後とも一層のご指導とご支援をよろしくお願い申し上げます。



# メディカルフォーラム in 信州2016開催報告

信州大学医学部附属病院先端医療教育研修センター 副センター長／メディカルフォーラム in 信州2016開催ワーキンググループ リーダー **長島 久**

県内の中・高校生に手術や検査を体験いただく「メディカルフォーラム in 信州 2016」が、先端医療教育研修センターの主催で、平成28年11月27日に開催されました。

本フォーラムは、「次代を担う国際的な医療人を育成する」という当院の理念のもとに、当センターで実際の医療者教育に使用しているシミュレーターや手術器械を使用した医療体験をすることで、中学生・高校生の医療に対する興味を高め、将来の信州の医療を担う人材を発掘・育成することを目指しております。今回で5回目を迎えますが、毎回多くの参加希望があり、今回は30名の定員に対して75名の応募がありました。

当日は小雨の降るあいにくの天気でしたが、県内各地から参加した中学生17名、高校生12名は5つのグループに分かれて、内科系2つ（聴診と胃カメラ）と外科系3つ（糸結び、組織の剥離、内視鏡手術）のプログラムを、真剣な眼差しで体験していました。内視鏡手術プログラムの手術用鉗子を使ったタイムトライアルゲームでは、現役の医師も驚くスピードで課題をこなす参加者も多く、最後まで熱意と微笑みのあふれる1日となりました。

今回参加された皆様、そして応募いただくも参加できなかった皆様と、医療従事者として再びお目にかかる日を楽しみにしています。



## 松本山雅の田中選手・岩間選手 本院を訪問

東4階病棟



平成28年11月7日(月)に松本山雅FCの田中隼磨選手、岩間雄大選手が本院を訪れ、小児科病棟などを訪問しました。

この訪問は、「入院患者さんやそのご家族を励ませたい」という松本山雅FC様からのお申し出により実現しました。両選手は小児科病棟に入院している約20名の子どもたちや保護者の方々と一緒にお話や写真撮影などでふれあい、最初は本物のプロサッカー選手を目の前に緊張気味だった子どもたちも、握手をしながら目を輝かせてお二人を見つめていました。最後にはサイン入りクリアファイルやステッカーなどの素敵なプレゼントもあり、たくさんの元気をいただきました。

続いて病室も回り、試合日が誕生日という子どもには勝利をプレゼントすると約束し、田中選手は「やりがいが増えた」と語りました。岩間選手も「機会があれば今後も訪問して力を与えたい。僕たちにとっても励みや力になった」と言っていました。

帰り際には、病棟スタッフとも記念撮影をしていただき、闘志に燃えるピッチでの表情とは違うお二人の優しい眼差しが印象的でした。



# 科学で解き明かす栄養 Evidence-based Nutrition

管理栄養士 高岡 友哉

## 第4回 お酒と食道がんとの危ない関係。適度に飲んで楽しみましょう

乗鞍岳の雪解けはまだ先ですが、進学や就職、転職、退職など人生の分岐点となる季節です。そう、春です。春といえば、歓送迎会やお花見、お酒を飲む機会が増える季節でもあります。

みなさんは、お酒を飲んで顔が真っ赤になる人を見かけたことはありますか？今回は飲酒習慣と食道がんの発症率との関係について紹介します。



### 1. どちらに該当するでしょうか

ここで質問です。あなたは、①グラス1杯のビールを飲むと顔がすぐに赤くなりますか、②初めてお酒を飲んだ時から1～2年間はグラス1杯のビールを飲むとすぐに顔が赤くなりましたか。①または②どちらか一方で「はい」だった人は「顔が赤くなる人/赤くなっていた人」とします。どちらも「いいえ」あるいは「わからない」人は「顔が赤くならない人」とします。さて、どちらに該当しましたか？

日本酒1合と同量の エタノール(22g)を含むお酒の量	
種類	量(mL)
日本酒(1合)	180
焼酎	36
ビール	633
ウィスキー	10
ワイン	11

(参考文献1より作成)

### 2. 習慣的な飲酒と食道がんの発症率

図は40～79歳の日本人男性(食道がんと診断されている人220人、がんでない人598人)に対して上述の質問と食事習慣の質問を行い、習慣的な飲酒量と食道がんの発症率との関係を調べた結果です。

お酒を飲んで顔が赤くなる/ならないに関わらず、習慣的な飲酒量が多いほど食道がんの発症率が増えて

いることがわかります。特に、お酒を飲むと顔が赤くなる人/赤くなっていた人の場合、多量の飲酒習慣があると、まれにしか飲まない人と比べて食道がんの発症率が73倍も増えています。誰にとっても飲み過ぎは食道がんの発症率を増やしますが、顔が赤くなる人/赤くなっていた人では注意が必要です。

お酒を飲むと顔が赤くなる人とならない人とは食道がんの発症率に差があるのでしょうか？

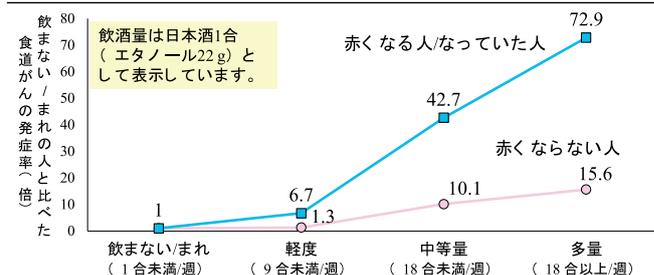


図 習慣的な1週間の飲酒量と食道がんとの関連 (参考文献2より作成)

40～79歳の日本人男性(食道がんと診断されている人220人、がんでない人598人)を対象に、習慣的な飲酒量(エタノール量)と食道がんの発症率との関係を調べた症例対象研究です。それぞれの習慣的な飲酒量における食道がんの発症率は飲まない/まれな人と比べてオッズ比(倍)として表しました。年齢、アルコール度数が高い飲料の摂取、パッキイヤー(累積喫煙量の単位)、緑黄色野菜と果物の摂取頻度など、他の要因が食道がんの発症率に与える影響は統計学的にとり除いてあります。

### 3. 適度にお酒を楽しみましょう

「酒は百薬の長」と言われていますが、飲み過ぎると食道がんの発症率が増えてしまいます。お酒が弱い人は無理に飲むことで、健康を損なってしまう可能性があります。

日本では「飲みニケーション」と呼ばれるほど、お酒をコミュニケーションツールとして利用する文化があります。ツールとして利用する事は賛成ですが、お酒が強い人も弱い人も会話の内容を記憶出来る範囲でお酒を楽しみたいものです。

さて、もうすぐ新しい出会いと別れに乾杯をする季節です！次回の宴席で、近くに座っている人はお酒を飲んだら顔が赤くなるか・ならないかを観察してみてください。



#### 参考文献

- 1.Yokoyama A, et al. Carcinogenesis. 2002; 23: 1851-9.
- 2.Yokoyama T, et al. Cancer Epidemiol Biomarkers Prev. 2003; 12: 1227-33.

## アメニティ紹介

# レストラン「スカイラウンジ ビュー 270」



エレベーターの扉が開いた瞬間、正面に北アルプスの山並み、左側には松本平が一望。レストラン「スカイラウンジ ビュー 270」の“270”は、窓からの景色が“270度”見渡せることから店名につけられました。

メニューは、定番のオムライス、カレー、ステーキや季節毎に変わる「当店シェフおすすめのメニュー」をご用意。その他、健康応援メニューとしてご用意しております「ヘルシープレート」は、一品一品の栄養

バランスを考え、お肉、お魚、お野菜を使用し、カロリー計算されたメニューになっていますので、カロリーの気になる方にも安心してお召し上がりいただけます。テイクアウトのお弁当や、お食事会のご予約も承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

また、ティータイムとしてもご利用いただけますので、眼下に広がる松本市街の景色や国宝松本城を見ながら癒しの時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか？どうぞゆっくりとしたひと時をお過ごしください。

レストラン「スカイラウンジ ビュー 270」には是非ご来店ください。美味しいお料理と絶景をお楽しみいただけますよう、スタッフ一同心よりご来店をお待ちいたしております。

場 所	東病棟10F
営業時間	平日 10:00～19:00 (オーダーストップ 18:30) 土・日・祝 10:00～17:00 (オーダーストップ 16:30)
定休日	第3火曜日
電 話	0263-34-5554 / 0263-39-1650 (FAX共通)

## ご意見箱からの 声

- Q**
- 男子トイレの小便器に杖を立てかけるフックのようなものがあると助かります。
  - 院内にオストメイト<sup>※</sup>対応トイレが非常に少ないと思います。

※人工肛門・人工膀胱を造設した方のことをいう

**A** 貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。

院内の施設・設備に関するご要望は、これまでもいくつか寄せられており、その都度、院内の対応チームで検討し、可能な範囲で改善を図っております。トイレの杖立てのご意見につきましても、院内で早々に検討し設置したところ、下記のようなご感想をいただきありがとうございました。

先日、男子トイレに杖立ての取り付けをお願いしたところ、早速付けていただきありがとうございました。重宝しています。

しかしながら、依然としてご不便をおかけしている状況も否めず、比較的簡単に設置できるものであれば、必要に応じ速やかな対応が可能ではありますが、オストメイト対応トイレなどの大がかりな設備工事を伴うご要望には迅速な対応が難しい場合もあり、ご不便とご迷惑をお掛けしております。なお、院内設備のオストメイト対応につきましては、今後予定されている病棟改修等の建物工事に合わせて検討していきたいと考えております。

施設・設備が充実したより良い病院であり続けるため、今後もみなさんからの貴重なご意見を大切にしていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



# 電話番号表 (市外局番 0263) 代表番号 : 35-4600

## 【診療科外来】

南 1 階	小児科	37-2776	南 3 階	眼科	37-2789	リハビリテーション部(理学療法)	37-2836
	遺伝子診療部			耳鼻いんこう科	37-2791		
	先端心臓血管病センター			産科婦人科	37-2793	リハビリテーション部(作業療法)	37-3399
	循環器内科			皮膚科			
	整形外科			消化器外科		通院治療室	37-2552
	脳神経外科			移植外科	37-2778	医療福祉支援センター	37-3370
総合診療科	小児外科	37-2781	高度救命救急センター	37-2222			
南 2 階	呼吸器・感染症・アレルギー内科	37-2768			北 2 階	呼吸器外科	37-2783
	消化器内科		乳腺・内分泌外科	37-2831			
	血液内科		麻酔科蘇生科	37-2846		内視鏡センター	37-3389
	腎臓内科		形成外科	37-2817			
	脳神経内科		精神科	37-2846		臨床研究支援センター	37-2930
	リウマチ・膠原病内科		子どものこころ診療部	37-3381			
糖尿病・内分泌代謝内科	泌尿器科	37-2787	移植医療センター	37-2930			
放射線科	特殊歯科・口腔外科	37-2796					

## 【医事課】

収 入 係	37-2763
入 院 係	37-2759
外 来 係	37-2757

## 【医療支援課】

患者サービス係 (診断書・労災)	37-2762
---------------------	---------

## 【病棟スタッフステーション】

西 病 棟		階	東 病 棟	
【先端心臓血管病センター】 循環器内科	37-2777	8階	糖尿病・内分泌代謝内科 乳腺・内分泌外科	37-2769
脳神経内科、脳神経外科 リウマチ・膠原病内科	37-2774	7階	消化器内科、血液内科 腎臓内科	37-2771
皮 膚 科	37-2788	6階	【呼吸器センター】 呼吸器・感染症・アレルギー内科 呼吸器外科	37-2784
消化器外科、消化器内科 移植外科、小児外科	37-2782	5階	眼科、脳神経外科 麻酔科蘇生科	37-2790
産科婦人科 新生児科(NICU・GCU)	37-2772	4階	小 児 科 婦 人 科	37-2794
精 神 科 子どものこころ診療部	37-2775	3階	整 形 外 科	37-2786
放射線科、消化器外科、移植外科 小児外科、特殊歯科・口腔外科、RI 信州がんセンター、救急科	37-2780	2階	耳 鼻 い ん こ う 科 形 成 外 科	37-2792



### ☆相談窓口☆

受付時間：月～金（祝除く）  
9時～16時

くすりの相談室	37-3013	地域医療連携支援室	37-3370
総合医療相談室	37-3370	難病相談支援センター	34-6587
がん相談支援センター	37-3045	難聴児支援センター	34-6588
セカンドオピニオン外来	37-3111	肝疾患診療相談センター	37-2922
先端細胞治療センター (分子細胞診療室)	37-3220		

## 編集後記

ハミング No78、いかがでしたか? メディカルフォーラム in 信州 2016 での医療現場の擬似体験が、若き中高生が医療者を目指すきっかけになればと思います。松本山雅FCの田中選手と岩間選手の小児科病棟訪問では、実際に患者さんと共にお会いし、飾らない人柄にますます応援したくなりました。実はその訪問の数日後にJ1昇格をかけた試合が控えていたのですが、結果は残念ながら昇格ならず、でした。今期こそはJ1昇格!

(小児科 日高 義彦)

あなたの自慢の写真で「ハミング」の表紙を飾りませんか? 写真を募集しております!

お名前・写真のタイトルをご記入の上、  
**byouin\_soumu@gm.shinshu-u.ac.jp**

へお送りください。  
写真は 2MB 以上 5MB 未満の jpg データ

【お問合せ・応募宛先】

信州大学医学部附属病院 総務課 総務係  
TEL : 0263-37-3410 ※応募はメールのみ受付